

越の浦雨水ポンプ場の着工について

1. 概要

東日本大震災による津波の浸水対策として、下水道施設を整備することにより、越の浦地区の内水排除機能を強化するとともに、復興に向けた住居環境の向上を図るために、復興交付金事業により越の浦雨水ポンプ場の新設整備を行います

- (1) 名称：越の浦雨水ポンプ場
- (2) 場所：宮城県塩竈市越の浦一丁目地内
- (3) 排水区名：越の浦排水区（排水面積 114.8ha）
- (4) 着工：平成 27 年 2 月 20 日～平成 29 年度
- (5) 総事業費：約 40 億円

2. 工事内容

(1) 土木・建築工事

①土木工事

- ・本体作業土工 一式、本体築造工 一式、吐出槽築造工 一式、場内整備工 一式

②建築工事

- ・雨水ポンプ場築造工事一式：鉄筋コンクリート造（地下 1 階・地上 2 階）

（敷地面積：約 3,186㎡、建築面積：約 482㎡、延べ床面積：約 1,075㎡）

(2) 機械設備、電気設備工事

①機械設備

- ・排水能力：毎秒約 8.5 トン
- ・ポンプ台数：3 台（600mm 電動ポンプ 1 台、1,200mm エンジンポンプ 2 台）

②電気設備

- ・運転操作設備、計装設備、自家発電機設備

(3) 放流渠工事

- ・JR 仙石線、国道 45 号線横断部分を鉄筋コンクリート管により、越の浦漁港内の横断部分をボックスカルバートで整備し、塩釜湾に排水する計画としています。